

Respice Stellam, Voca Mariam !



# 小鳩会通信

～私たちのしていることは大海の一滴にすぎないと感じています。

けれど、もしその一滴がなければ、海はその一滴分、確かに少ないということです。～マザー・テレサ

## 若王寺こども食堂ボランティア活動報告

7月27日（土）放課後、若王寺こども食堂にボランティアに行きました。孤食や経済的貧困が及ぼすこどもたちへの心身の影響をできる限り防がれることを願い、遊びや学習等こどもたちの居場所を提供すると共に、地域住民との交流を図ることを目的として、若王寺こども食堂が立ち上げられています。私たち明星小鳩会はこの活動に関わらせていただいています。例年の夏のボランティアでは、『明星縁日』と銘打って、マジックショー、わなげ、くじ引き、スーパーボールすくいなど、こどもたちを楽しませる機会をいただいております。今年度は空調設備上の理由から小規模な開催となっしまい、ピザ、お菓子、野菜などの提供をするボランティアをさせていただきました。たくさんのピザを切り分けてパックに入れたり、スナック菓子をならべて選んでいただいたり、家庭ごとにトマトやタマネギなどの野菜を袋に分けて手渡したりすることで、こどもたち、保護者の方たちと交流することができました。ご協力くださったボランティアの皆さん、ありがとうございました。ボランティアをしてくれた生徒の感想を紹介します。

●今年の子ども食堂は例年とは違い、お菓子とピザと野菜を人数分用意して手渡すことになりました。友達が去年、学校主催の子ども食堂を経験したそうですが、今年のような渡すだけの作業ではなく、子どもに長い時間付き合った様です。私はこども食堂を始めて経験させてもらいましたが、やったことのない作業や子どもと話すなどの経験を経て、とても楽しいと感じました！保護者さんも若王寺こども食堂の職員の方々も親切にしてくださいました！次の機会があれば、また参加したいと思います！



## 保護者会校内募金活動

9月17日（火）、保護者会募金を聖堂前で行いました。

今回はパレスチナ・ガザ地区人道支援、日向灘地震復興支援のために支援をお願いしました。たくさんの保護者の方々がご協力くださり、また、下校途中の生徒の皆さんも立ち止まって献金してくださいました。本当に感謝します。3学期も保護者会募金を予定しております。どうぞよろしくをお願いします。



## 小鳩会でチャイルドサポートをしている国際飢餓対策機構(FH)からの報告

カンボジアのสบイルー地区にある12の集落で、コミュニティーが変革され、子どもや脆弱な人々を中心に、人々の生計、教育、健康の面で生活を向上させる目標を掲げ、10年にわたり支援してきました。その結果、人々の脆弱性は軽減され、自分たちの問題を解決していく能力が培われていきました。開発当初の2014年、地域の抱えていた問題は、年間を通じて十分な食料がなかったことや、生活水や衛生面の設備の欠如、子どもたちの学習成果が低いこと、指導者の指導力が限られていることなどがありました。FHカンボジアは、地域リーダー、ボランティア、農家、保護者、子ども、青少年とともに、地域、州、国レベルのさまざまな地方自治体や、志を同じくする分野の組織や機関と協力しながら、地域が計画を達成できるように活動を支えてきました。今年の9月30日でFHの活動を終了を迎えます。

小鳩会で支援をしてきたサポートチャイルドのカノン・カハさんはこの地区に在住しており、支援が9月30日で終了となるそうです。これまでのご支援を感謝します。これからのカノンさんと、ご家族の歩みをどうぞお祈りください。小鳩会は続けてカンボジアの新たな地区の子どもをサポートしていきますので、ご協力をよろしくをお願いします。



◆今回の献金期間と献金先◆ 9月30日（月）～10月12日（土）

- カリタスジャパン…パレスチナ・ガザ地区人道支援
- カトリック大分司教区…日向灘地震で被災したカトリック幼稚園復興支援

小鳩会委員は、担任の先生と相談して、献金期間のうち都合のよい機会を活用してクラス献金をお願いします。